

時間割コード	G3D23102	開講年度	2026				
授業題目	ドイツ語中級 I					担当教員	葛西 敬之
英文授業名	German: Intermediate Level I						
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	木曜・5時限	対象学生	L II
講義室	共通教育 3 6 講義室		授業形態	演習	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】	
	大学DP						
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力				⇔	受講生は初級の時よりも複雑な外国語（ドイツ語）のテキストを辞書等を用いて、独力でも読解し、適切な日本語で表現することができるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	芸術文化、多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	・教科書に沿いながら、主に文法・読解練習を行います。 ・外国語学習において発音は基礎となりますので、逐一発音の確認をします。 ・学んだ文法や語彙の知識を適切に活用できるようになるために、読解に際しては入念な予習と復習に取り組むことが求められます。 ・ドイツ文化に関する紹介も折に触れて行います。						
(5)授業のキーワード	ドイツ語、文法、読解						
(6)授業計画	01：導入（発音、初級文法の確認）第一課① 02：第一課②：自己紹介の表現 03：第二課①：Deutsches Essen 04：第二課②：不規則変化動詞 05：第二課③：形容詞・副詞の比較表現 06：第三課①：Lebensmittelverschwendung 07：第三課②：分離動詞・非分離動詞 08：第三課③：形容詞の付加語的用法 09：第四課①：Musik 10：第四課②：従属の接続詞・副文 11：第四課③：定関係代名詞 12：第五課①：Deutsche Produkte 13：第五課②：過去形 14：第五課③：現在完了形 15：まとめ、振り返り、授業アンケート 16：期末テスト 課ごとに、つまり計5回確認課題が課されます。						
(7)成績評価の方法	課ごとの確認課題（計50％）、期末テスト（30％）、授業への参加度（20％）の合計によって評価します。						
(8)成績評価の基準	・卓越している：基本的な語彙を身につけた上で、複雑な文章の構文を正確に把握し、文単位での正確な発音ができ、適切な日本語に訳すことができる。 ・かなり上にある：基本的な語彙を身につけた上で、比較的複雑な文章の構文を把握し、文単位での正確な発音ができ、適切な日本語に訳すことができる ・やや上にある：簡単な文章の構文を把握し、文単位での正確な発音ができ、適切な日本語に訳すことができる。 ・その水準にある：簡単な文章の構文を把握し、単語ごとに正確な発音ができ、適切な日本語に訳すことができる。						
(9)事前事後学習の内容	予習すべき箇所については、その都度指示をします。授業前の予習で、わからない箇所があった場合は、どのような読解を試みた上でつまづいたのか、説明できるようにしておいてください。単に「わかりません」とだけ言う場合は、予習をしていなかったものとみなされます。 授業後は、扱われたテキストや練習問題を最初からもう一度音読し、曖昧な箇所があれば再度、辞書や参考書で確認してください。音声データを用いてリスニングの練習も推奨します。自分の関心のあるテーマを、ドイツ語で調べてみるなどして、ドイツ語に慣れるようにすれば、早く上達します。						
(10)履修上の注意	・課題は期日を守り提出してください。 ・授業には、辞書を持参してください（辞書の種類等については授業内で改めて説明します）。 ・一年次の初修外国語（ドイツ語）で扱われた語彙や文法事項が身につけていることを前提に授業は進みますので、それらを忘れている場合は単位の修得は当然ですが困難です。 ・授業中に問題や訳の回答を求められた場合、教員及び受講者に十分聞こえるようにしてください。事情により困難な場合は、事前にご相談ください。 ・参考書の購入は任意とします。						

(11)質問,相談への対応	メール (kasait[at]shinshu-u.ac.jp) で受け付けます。
(12)授業への出席	・全ての回に出席することを基本とします。 ・授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外(不可)となります。 ・感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。 ・「学修の補充の対象とする事由」(『共通教育履修案内』参照)により、授業に出席できなかった場合は欠席とします。
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください(『共通教育履修案内』参照)。 ・「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」(『共通教育履修案内』参照)により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法(『共通教育履修案内』参照)により、共通教育窓口で申請してください。(この場合は、出席扱いにはなりません。)
【教科書】	今井田亜弓, 前田織絵著『ノイエ・シュリッテ 改訂版』978-4-384-13114-7, 三修社, 2026年, 2970円(税込み)
【参考書】	中島悠爾ほか著『必携ドイツ文法総まとめ(改訂版)』ISBN:9784560004920, 白水社, 2003年, 本体1,600円+税